

情報通信審議会 情報通信技術分科会  
放送システム委員会 報告（案）

「放送システムに関する技術的条件」（諮問第2023号）のうち  
「放送事業用無線局の高度化のための技術的条件」のうち  
「超高精細度テレビジョン放送のための1.2GHz帯及び2.3GHz帯を使用する放送  
事業用無線局（FPU）の技術的条件」

平成31年4月25日

## I 審議事項

放送システム委員会では、情報通信審議会諮問第2023号「放送システムに関する技術的条件」における「放送事業用無線局の高度化のための技術的条件」のうち「超高精細度テレビジョン放送のための1.2GHz帯及び2.3GHz帯を使用する放送事業用無線局（FPU）の技術的条件について」、検討を行った。

## II 委員会及び作業班の構成

別紙1のとおり。

なお、検討の促進を図るため、放送システム委員会の下に1.2/2.3GHz帯FPU高度化作業班を設置した。（別紙2）

## III 審議経過

### (1) 放送システム委員会での検討

#### ア 第63回（平成30年4月22日）

1.2/2.3GHz帯FPUの4K・8K対応に係る高度化検討について、委員会の運営方法、審議方針、検討項目及び審議スケジュール等について検討を行った。検討開始の報告及び審議の促進を図るための「1.2/2.3GHz帯FPU高度化作業班」の設置について承認がなされ、作業班主任として高田専門委員が指名された（作業班構成員については、別紙3）。

また、1.2/2.3GHz帯FPUの4K・8K対応に係る技術的条件について、放送システム委員会において広く一般から意見陳述の機会を設けるため、平成30年6月25日から同年7月25日までの間、募集を行った（募集の結果、意見陳述の希望はなかった。）

#### イ 第66回（平成31年4月25日（予定））

1.2/2.3GHz帯FPU高度化作業班からの報告を受けて、放送システム委員会報告（案）について審議を行った。また、当該報告（案）について、広く意見を求めることとし、平成31年4月〇日から翌月末までの間、パブリックコメントを行うこととした。

#### ウ 第67回（予定）

### (2) 1.2/2.3GHz帯FPU高度化作業班での検討

#### ア 第1回作業班（平成30年7月18日）

作業班の調査・検討の進め方、1.2/2.3GHz帯FPUの運用状況、高度化に関する提案とその要求条件について検討を行った。また、今後の検討スケジュールを確認した。

#### イ 第2回作業班（平成30年10月4日）

基本的な技術的条件並びに共用検討の考え方の整理及び対象となる無線システム現状等について確認、検討を行った。

ウ 第3回作業班（平成30年12月18日）

共用検討、電波防護指針への適合性及び第3回までの検討を踏まえ、作業班報告書骨子（案）について検討を行った。

エ 第4回作業班（平成31年4月3日）

総合試験の結果について、確認を行った。また、超高精細度テレビジョン放送のための1.2GHz帯及び2.3GHz帯を使用する放送事業用無線局（FPU）の技術的条件について、作業班報告のとりまとめを行った。

IV 検討概要（別添1）

(別紙 1)

## 情報通信技術分科会 放送システム委員会 構成員

(敬称略)

氏名	主要現職
主査委員 伊丹 誠	東京理科大学 基礎工学部 電子応用工学科 教授
主査代理 専門委員 都竹 愛一郎	名城大学 理工学部 教授
委員 村山 優子	津田塾大学 数学・計算機科学研究所 特任研究員
専門委員 井家上 哲史	明治大学 理工学部 教授
〃 上園 一知	一般社団法人日本ケーブルラボ 実用化開発部 主任研究員
〃 大矢 浩	一般社団法人日本CATV技術協会 副理事長
〃 甲藤 二郎	早稲田大学 基幹理工学部 教授
〃 門脇 直人	国立研究開発法人情報通信研究機構 理事
〃 後藤 薫	国立研究開発法人情報通信研究機構 電磁波研究所 電磁環境研究室 研究マネージャー
〃 関根 かをり	明治大学 理工学部 教授
〃 高田 潤一	東京工業大学 副学長（国際連携担当）、環境・社会理工学院 教授
〃 丹 康雄	北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 教授
〃 野田 勉	スターキャット・ケーブルネットワーク(株) 上席主任研究員
〃 松井 房樹	一般社団法人電波産業会 代表理事・専務理事・事務局長
〃 山田 孝子	関西学院大学 総合政策学部 教授

## 1. 2/2. 3GHz 帯 FPU 高度化作業班の設置要綱について

放送システム委員会における「放送システムに関する技術的条件」のうち「放送事業用無線局の高度化のための技術的条件」に関し、1. 2GHz帯及び2. 3GHz帯を使用する放送事業用無線局（FPU）の高度化のための技術の導入の検討に必要な情報を収集し、技術的条件の検討を促進させるために、「1. 2/2. 3GHz帯FPU高度化作業班」を設置することとする。

### 1 作業班の運営等

- (1) 作業班の会議は、主任が招集する。
- (2) 作業班に主任代理を置くことができ、主任が指名する者がこれに当たる。
- (3) 主任代理は、主任が不在のとき、その職務を代行する。
- (4) 主任は、作業班の調査及び議事を掌握する。
- (5) 主任は、会議を招集する時は、構成員にあらかじめ日時、場所及び議題を通知する。
- (6) 特に迅速な調査を必要とする場合であって、会議の招集が困難な場合、主任は電子メールによる調査を行い、これを会議に代えることができる。
- (7) 主任は、必要があるときは、会議に必要と認める者の出席を求め、意見を述べさせ、又は説明させることができる。
- (8) 主任は、必要と認める者からなるアドホックグループを設置することができる。
- (9) 作業班において調査された事項は、主任がとりまとめ、これを委員会に報告する。
- (10) その他、作業班の運営については、主任の定めるところによる。

### 2 会議の公開

会議は、次の場合を除き、公開する。

- (1) 会議を公開することにより当事者又は第三者の権利、利益や公共の利益を害するおそれがある場合。
- (2) その他、主任が非公開とすることを必要と認めた場合。

### 3 事務局

作業班の事務局は、情報流通行政局放送技術課が行う。

(別紙3)

情報通信審議会 情報通信技術分科会  
放送システム委員会 1.2/2.3GHz帯FPU高度化作業班 構成員

(敬称略)

氏名	所属・役職
高田 潤一 (主任)	東京工業大学 副学長(国際連携担当)、環境・社会理工学院 教授
居相 直彦	一般社団法人電波産業会 素材伝送開発部会 地上無線素材伝送作業班 主任
井上 貴史	株式会社テレビ朝日 技術局 運用統括センター インターネット運用技術 担当部長
大槻 知明 (主任代理)	慶應義塾大学 理工学部 情報工学科 教授
岡田 寛正	株式会社TBSテレビ 技術局 放送設備計画部
川村 和也	国土交通省 航空局 交通管制部 管制技術課 航行支援技術高度化企画室 管制技術調査官
甲田 乃次	一般社団法人特定ラジオマイク運用調整機構 テクニカルチーフ
成澤 慶	内閣府 宇宙開発戦略推進事務局 準天頂衛星システム戦略室 参事官補佐
斉藤 一	株式会社テレビ東京 技術局 技術開発部 副部長
佐藤 誠	日本テレビ放送網株式会社 技術統括局 技術開発部 専任部次長
鈴木 健児	日本放送協会 技術局 計画部 副部長
高井 正興	一般社団法人日本アマチュア無線連盟 電磁環境委員会 委員長
高田 仁	一般社団法人日本民間放送連盟 企画部 専任部長
仲田 樹広	株式会社日立国際電気 事業企画本部 次世代技術開発部 副技師長
平沢 修	池上通信機株式会社 システムセンター 伝送システム部 通信機課 課長
福田 立基	株式会社フジテレビジョン 技術局 制作技術センター 映像部 中継担当部長
光山 和彦	日本放送協会 放送技術研究所 伝送システム研究部 上級研究員
安江 信一	NECプラットフォームズ株式会社 ワイヤレスシステム事業部RF開発グループ 主任



## IV 検討概要

以降、資料 66-3 の検討概要を追加